

平成24年度教育事業 国立江田島青少年交流の家
「中国ブロック青少年体験活動フォーラム in 江田島」開催要項

- 1 趣旨 青少年の体験活動の全国的な普及を図るため、国立施設での実践事例を紹介するとともに、体験活動を実践する関係者が一堂に会し、青少年の体験活動を推進していくための実践的な研究協議や実践交流を図る機会を提供する。
- 2 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家
- 3 共催 国立三瓶青少年交流の家・国立吉備青少年自然の家・国立山口徳地青少年自然の家
- 4 後援 鳥取県教育委員会、島根県教育委員会、岡山県教育委員会、広島県教育委員会、山口県教育委員会、江田島市教育委員会、広島県PTA連合会
- 5 期日 平成24年12月1日（土）～2日（日） <1泊2日>
- 6 会場 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家
- 7 対象 青少年教育施設職員、教育行政関係者、学校教育関係者、青少年団体関係者、学校教員、民間教育団体関係者（自然学校等）、青少年教育や青少年の体験活動に興味・関心のある方
- 8 定員 100名程度（定員を超えた場合、参加をおことわりすることがあります。）
9. 内容
 - (1) 基調講演 体験活動の意義、有用性について
講師 文部科学省初等中等局 教科調査官（特別活動） 杉田 洋 氏
 - (2) 事例発表（講評 文部科学省スポーツ・青少年局青少年課 青少年体験活動推進専門官 小野 保 氏）
「長期自然体験活動におけるボランティアの育成」
発表者 国立三瓶青少年交流の家 企画指導専門職
「徳地ネイチャースクール」
発表者 国立山口徳地青少年自然の家 企画指導専門職
「長期宿泊体験活動事例」
発表者 広島県福山市立旭丘小学校 教諭
 - (3) 「全国体験活動指導者認定委員会」説明
講師 全国体験活動指導者認定委員会自然体験活動部会メンバー
 - (4) 分科会
 - 第1分科会 海辺を活用した自然体験活動プログラムの手法
講師 大柿自然環境体験学習交流館 館長 西原 直久 氏
 - 第2分科会 人間関係作りプログラムの有効性とその手法
講師 玉川大学学術研究所 心の教育実践センター主任代理 難波 克己 氏
 - 第3分科会 体験活動におけるリスクマネジメントについて
講師 NPO法人まなび工房 代表 堀江 清二 氏
 - 第4分科会 安全・安心の体験活動とその実際（カッター研修 実技と講習）
講師 国立江田島青少年交流の家 企画指導専門職及び研修指導員

(5) 資料展示コーナー

参加者相互の情報交換の場として、持ち寄った資料の展示コーナーを設ける。

(6) 情報交換会

自己紹介や情報交換を目的とした情報交換会を実施するとともに、当施設で活動する青年ボランティアグループカッターズの取組発表等を行う。

10 日程

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
12月1日						受付	開会行事	基調講演	休憩	事例発表	説明	OR 播磨移動	情報交換会	入浴	就寝準備	就寝	
12月2日	起床	朝のついで 清掃	朝食	荷物移動	分科会(午前の部)	昼食	分科会(午後の部)	休憩	全体会	閉会行事							

※ 時間帯はあくまで予定です。時間が変更される場合があります。

11 参加費

実費のみ 【朝食400円, 昼食550円, 情報交換会3,000円, シーツ等洗濯料200円】

※ 参加費は当日受付にて徴収します。釣銭のないようにご用意ください。なお一旦納入されました参加費は、返金できませんのでご了承ください。

12 交通案内

送迎希望者には、切串港西沖棧橋、切串港吹越棧橋、小用港と国立江田島青少年交流の家との間を送迎します。

- ・12月1日(土) 切串港西沖棧橋 発 12:00
- 切串港吹越棧橋 発 12:15
- 小用港 発 12:00
- ・12月2日(日) 切串港吹越棧橋 行 15:30
- 切串港西沖棧橋 行 15:30
- 小用港 行 15:15

13 持ち物

健康保険証(コピー可)、常備薬、動きやすい服装、適切な防寒着、着替え、筆記用具、雨具、洗面用具、お風呂セット(石けん、シャンプーなど)

※第1分科会参加者は、別途長靴、雨合羽、軍手(綿100%)

第4分科会参加者は、別途帽子、雨合羽 が必要です。(雨合羽は、上下別になったものが望ましい)

14 参加申込

参加希望者は、別紙申込書に必要事項を記入し、郵送・FAX・メールで下記までお申し込み下さい。
分科会のコースは、必ず第3希望まで記入してください。

参加申込〆切 平成24年11月21日(水) 17:00必着

15 その他

- (1) 申込情報は事業運営のみに使用します。なお、参加者名簿作成の際、氏名と勤務先(職種)を掲載する予定ですので、掲載不許可の場合は申込書にチェックをして下さい。
- (2) 事業中の写真や制作物などを、報告書・広報に使用することがあります。

16. 申込先及び問い合わせ

独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家
「中国ブロック青少年体験活動フォーラム in 江田島」係 企画指導専門職 森・阿部

〒737-2126 広島県江田島市江田島町津久茂1丁目1-1
TEL 0823-42-0661 FAX 0823-42-0664
電子メール: etajima-mado@niye.go.jp
HP: http://etajima.niye.go.jp/
(申込書はHPからダウンロードできます)